

### Ⅲ 調 査 票



**問3 より発信が必要だと思う情報を選んでください。（〇は3つまで）**

- ① 感染症に関する基本的な情報（症状、感染後の経過・傾向など）
- ② 感染対策の方法に関する情報
- ③ 国や地方自治体からの情報（注意、要請、対応方針など）
- ④ 今後の動向（感染状況、暮らし、経済の見通し）
- ⑤ 事業者支援に関する情報（補助金、融資制度など）
- ⑥ 生活支援に関する情報（給付金など）
- ⑦ 感染者の情報（感染要因、行動歴など）
- ⑧ 感染者や濃厚接触者、医療従事者等の人権への配慮
- ⑨ 心のケア等に関する情報
- ⑩ 有症相談、検査、医療体制等に関する情報
- ⑪ その他（ ）
- ⑫ 特にない

**問4 長野県が発信する情報で、その内容を知っているものを選んでください。（〇はいくつでも）**

- ① 県独自の感染警戒レベル
- ② 新型コロナ対策推進宣言の店
- ③ 信州版「新たな日常のすゝめ」
- ④ 他県の新型コロナウイルス感染症の感染状況のモニタリング  
（直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数）
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策長野県民手帳
- ⑥ LINE（長野県-新型コロナ対策パーソナルサポート）
- ⑦ Twitter（長野県\_新型コロナウイルス対策情報）
- ⑧ 公式YouTubeチャンネル（【長野県】新型コロナウイルス感染症対策）
- ⑨ ケーブルテレビ「コロナに負けない！ー新しい生活様式ー」
- ⑩ その他（ ）
- ⑪ 特にない

**問5** 長野県では、これまで以下の方法で情報を発信してきましたが、ご覧（又はお聞き）になりましたか。各問ごとにお答えください。（各問ごとに○は1つ）

問5-1 県知事によるテレビ・ラジオ番組やCMでの呼びかけ

- ① 見た（聞いた）
- ② 見て（聞いて）ない、又は覚えてない

問5-2 テレビCM（STAY HOME、新型コロナ対策推進宣言、「新たな日常のすゝめ」）

- ① 見た
- ② 見てない、又は覚えてない

問5-3 LINEやTwitterでの定期的な情報発信

- ① 見た
- ② 見てない、又は覚えてない

問5-4 新聞広告（「新たな日常のすゝめ」）

- ① 見た
- ② 見てない、又は覚えてない

問5-5 屋外、コンビニ等のポスター掲出（警戒宣言、STAY HOME）

- ① 見た
- ② 見てない、又は覚えてない

**問6** 問5で各問の①を選択した方に伺います。  
その内容に関心を持ちましたか。（○は1つ）

問6-1 県知事によるテレビ・ラジオ番組やCMでの呼びかけ

- ① 関心を持った
- ② 関心を持たなかった

問6-2 テレビCM（STAY HOME、新型コロナ対策推進宣言、「新たな日常のすゝめ」）

- ① 関心を持った
- ② 関心を持たなかった

問6-3 LINEやTwitterでの定期的な情報発信

- ① 関心を持った
- ② 関心を持たなかった

問6-4 新聞広告（「新たな日常のすゝめ」）

- ① 関心を持った
- ② 関心を持たなかった

問6-5 屋外、コンビニ等のポスター掲出（警戒宣言、STAY HOME）

- ① 関心を持った
- ② 関心を持たなかった

**問7** 問5で掲げている県の情報発信の取組について、ご意見や改善点等がありましたら、記入してください。（最大250文字）

## 【県政の広報について】

県では、「大雨災害への備え」をテーマに、6月末から「広報誌」、「テレビCM」、「WEB広告」による広報活動を実施いたしました。

つきましては、今後の県政広報の参考とするため、以下についてお伺いします。

問8 令和2年6月28日（日）の新聞折込により、「長野県広報誌 県からのたより」を配布しましたが、ご覧になりましたか。（○は1つ）

※折込対象新聞:信濃毎日新聞、読売新聞、長野日報、中日新聞、朝日新聞、日本経済新聞  
毎日新聞、産経新聞



※長野県広報誌 県からのたより 表紙

- ① 読んだ
- ② 届いたが読んでいない
- ③ 折込対象の新聞を購読していないため、届いていない

問9 問8で①を選ばれた方にお伺いします。  
特集で、大雨による災害への備えとして「御嶽海の防災四十八手」を掲載しましたが、その内容に興味を感じましたか。（○は1つ）

- ① 非常に興味を感じた
- ② やや興味を感じた
- ③ 興味を感じなかった

問10 問8で①を選ばれた方にお伺いします。  
「防災四十八手」をご覧になり、災害への備えに対してどのように思いましたか。（○はいくつでも）

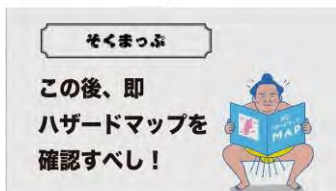
- ① ハザードマップを確認しようと思った
- ② 水、食料品などを備蓄しようと思った
- ③ 非常持ち出し品などの災害グッズを揃えようと思った
- ④ 家族と災害について話し合おうと思った
- ⑤ 県の防災ツイッターをフォローしようと思った
- ⑥ 自治体の防災メールに登録しようと思った
- ⑦ 既に十分備えているので、新たな備えは必要ない
- ⑧ 備えは十分ではないが、特に備えるつもりはない
- ⑨ その他（ ）

問11 令和2年6月末から7月中旬にかけ、以下のテレビCMを放送しましたが、ご覧になりましたか。(〇は1つ)

- ① 見た
- ② 見ていない、または覚えていない



※テレビCMイメージ画像  
([https://youtu.be/o\\_EEoQNO4Do](https://youtu.be/o_EEoQNO4Do))



問12 問11で①を選ばれた方にお伺いします。  
その内容に興味を感じましたか。(〇は1つ)

- ① 非常に興味を感じた
- ② やや興味を感じた
- ③ 興味を感じなかった

問13 問11で①を選ばれた方にお伺いします。  
CMをご覧になり、災害への備えに対してどのように思いましたか。(〇はいくつでも)

- ① ハザードマップを確認しようと思った
- ② 水、食料品などを備蓄しようと思った
- ③ 非常持ち出し品などの災害グッズを揃えようと思った
- ④ 家族と災害について話し合おうと思った
- ⑤ 県の防災ツイッターをフォローしようと思った
- ⑥ 自治体の防災メールに登録しようと思った
- ⑦ 既に十分備えているので、新たな備えは必要ない
- ⑧ 備えは十分ではないが、特に備えるつもりはない
- ⑨ その他 ( )

問14 インターネット広告を利用し、以下の内容を実施していますが、ご覧になったものはありますか。(〇は1つ)

- ① 見た
- ② 見ていない、または覚えていない



※左:YouTube(動画)のイメージ画像

※右:インターネット広告のイメージ画像  
(Twitter、Instagram、その他のサイト広告)

問15 問14で①を選ばれた方にお伺いします。  
どのサイトでご覧になりましたか。(〇はいくつでも)

- ① YouTube
- ② Twitter
- ③ Instagram
- ④ その他のサイト
- ⑤ 見たがどのサイトで見たのかは覚えていない

問16 問14で①を選ばれた方にお伺いします。  
その内容に興味を感じましたか。(〇は1つ)

- ① 非常に興味を感じた
- ② やや興味を感じた
- ③ 興味を感じなかった

問17 問14で①を選ばれた方にお伺いします。  
インターネット広告をご覧になり、災害への備えに対してどのように思いましたか。(○はいくつでも)

- ① ハザードマップを確認しようと思った
- ② 水、食料品などを備蓄しようと思った
- ③ 非常持ち出し品などの災害グッズを揃えようと思った
- ④ 家族と災害について話し合おうと思った
- ⑤ 県の防災ツイッターをフォローしようと思った
- ⑥ 自治体の防災メールに登録しようと思った
- ⑦ 既に十分備えているので、新たな備えは必要ない
- ⑧ 備えは十分ではないが、特に備えるつもりはない
- ⑨ その他 ( )



## 【ヘルプマークについて】

長野県では、平成30年度から、外見では分かりづらい義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、妊娠初期の方などにヘルプマーク（※）の配付を行うとともに、ヘルプマークの周知、啓発を行い、援助や配慮を必要としている方が暮らしやすい共生社会を目指す取組をしています。

つきましては、今後のヘルプマークの周知・普及の取組の参考とするため、以下についてお伺いします。

問18 「ヘルプマーク」を知っていますか。（○は1つ）

- ① 意味を知っており、実物も見たとある。
- ② 意味を知っているが、実物を見たことがない。
- ③ 聞いたことがあり、実物も見たとあるが、意味を知らない。
- ④ 聞いたことはあるが、実物を見たことがなく、意味も知らない。
- ⑤ 聞いたことはない。

※ヘルプマークとは

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方など、外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲の方から援助を得やすくなるよう、平成24年に東京都が作成したマークで、平成29年7月にはJISの案内用図記号に採用され、全国的に普及が進んでいるマークです。



問19 問18で①～④を選ばれた方にお伺いします。  
どこで「ヘルプマーク」を知りましたか（聞きましたか）。（○はいくつでも）

- ① テレビ、新聞
- ② 県、市町村の広報（ポスター、チラシ、広報誌、ホームページ等）
- ③ 県による研修等（長野県政出前講座等）
- ④ web広告、SNS等
- ⑤ 友人、家族、同僚等
- ⑥ その他（ ）

問20 今後、障がい者の方への理解を深め、支援を行える方を増やすために、長野県としてどのような取組が必要だと思いませんか。（○は3つまで）

- ① 障がい者理解のための研修の実施
- ② 障がい者と交流するイベントの開催
- ③ 障がい者雇用の促進
- ④ 小・中・高等学校における障がい者への理解を深める授業の実施
- ⑤ マスメディア(TVCM、新聞広告等)の活用
- ⑥ インターネット(web広告、SNS等)の活用
- ⑦ その他（ ）